

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	コミュニケーション英語 II
科目基礎情報					
科目番号	0216	科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	電気情報工学科	対象学年	2		
開設期	通年	週時間数	3		
教科書/教材	Power On II (東京書籍), Power On II Workbook (東京書籍), 速読英単語 入門編 (Z会出版), 英語速読演習 Mileage Reader 4 (いっずな書店) 他				
担当教員	蒲地 祐子				
到達目標					
1. 「英文の構造」「段落の構成」「英文の論理展開」などを意識的に学習することで、まとまった英文を整理して理解することができる。 2. 速読演習やリスニング演習を通し、「読む」「聞く」ことの処理速度を上げ、能力を向上させることができる。 3. 教科書や単語帳の単語、イディオム表現を覚え、正確かつ適切に使用することができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	「英文の構造」「段落の構成」「英文の論理展開」などを意識しながら、まとまった英文を整理して理解することができる。	まとまった英文を理解することができる。	「英文の構造」「段落の構成」「英文の論理展開」などを意識的に学習することなく、まとまった英文を整理して理解することができない。		
評価項目2	速読演習やリスニング練習を通し、「読む」「聞く」ことの処理速度を上げ、能力を向上させることができる。	速読演習やリスニング練習を通し、「読む」「聞く」ことの処理速度を上げることができる。	速読演習やリスニング練習を通し、「読む」「聞く」ことの処理速度を上げられず、能力を向上させることができない。		
評価項目3	教科書や単語帳の単語、イディオム表現を覚え、正確かつ適切に使用することができる。	教科書や単語帳の単語、イディオム表現を覚えることができる。	教科書や単語帳の単語、イディオム表現を覚えることができず、正確かつ適切に使用することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)					
教育方法等					
概要	英語4技能のうち、本授業では特に「読む」「聞く」を向上させる。「読む」については、教科書の音読と精読を通して読解力の育成をはかるとともに、「英文の構造」「段落の構成」「英文の論理展開」などを意識しながら教科書内容に関連した語彙や表現を習得することを目的とする。また速読演習を通して、スキミング(文章全体を素早く読み通してその趣旨をつかむこと)およびスキミング(ある特定の情報を探しながら文章を読むこと)の能力を向上させる。「聞く」については、リスニング演習を通し、理解する処理速度を高めるとともに、背景知識や文法知識を利用して聞き取れなかった部分を正しく推測して補完できる能力の育成を目指す。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業 単語テスト(速読英単語 入門編), 速読演習(Mileage Reader 4), 教科書の音読および精読 ・各単元が終了した次時の授業 単元末テスト, Workbookの提出 				
注意点					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	概要説明, Lesson 1 Take a Shot or Not		
		2週	Lesson 1 Take a Shot or Not		
		3週	Lesson 1 Take a Shot or Not		
		4週	Lesson 2 Ethical Fashion		
		5週	Lesson 2 Ethical Fashion		
		6週	Lesson 2 Ethical Fashion		
		7週	中間試験		
		8週	答案返却・解答説明		
	2ndQ	9週	Lesson 3 Landfill Harmonic		
		10週	Lesson 3 Landfill Harmonic		
		11週	Lesson 3 Landfill Harmonic		
		12週	Lesson 4 Icons of Scotland		
		13週	Lesson 4 Icons of Scotland		
		14週	Lesson 4 Icons of Scotland		
		15週	期末試験		
		16週	答案返却・解答説明		
後期	3rdQ	1週	Lesson 5 Japan's Secret Health Food		
		2週	Lesson 5 Japan's Secret Health Food		
		3週	Lesson 5 Japan's Secret Health Food		
		4週	Lesson 6 Vegetable Factories		
		5週	Lesson 6 Vegetable Factories		
		6週	Lesson 6 Vegetable Factories		
		7週	中間試験		
		8週	答案返却・解答説明		
	4thQ	9週	Lesson 7 The Power of Color		

	10週	Lesson 7 The Power of Color	
	11週	Lesson 7 The Power of Color	
	12週	Lesson 8 Miu and Mima, Friendly but Tough Competitors	
	13週	Lesson 8 Miu and Mima, Friendly but Tough Competitors	
	14週	Lesson 8 Miu and Mima, Friendly but Tough Competitors	
	15週	学年末試験	
	16週	答案返却・解答説明	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3			
			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3			
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3			
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3			
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3			
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3			
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3			
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3			
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3			
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3			
		英語運用能力向上のための学習	実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3			
			自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3			
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3			
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3			
		分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	
					他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	
					他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	
					日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	
円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	3						
あるべき姿と現状との差異(課題)を認識するための情報収集ができる	3						

評価割合

	定期試験	単語テスト	単元末テスト	提出物	出席	合計
総合評価割合	60	20	10	10	0	100
基礎的能力	60	20	10	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0